

学校経営ブランドデザイン

八潮市立中川小学校



学校教育目標

関わりあい 学びあい 高めあい
～3つの「あい」ある学校～



経営の基本理念『主体的に未来を切り拓く人づくり』 **モットー**：「大人にも子供にも居場所のある学校」

経営の基本方針 ○「学力・体力の向上」と「豊かな心の育成」 ○安心・安全な学校
○学校と保護者・地域と連携協力 ○教育公務員としての職責の遂行

目指す学校像

- 学力がつく学校
- 心と体が育つ学校
- 安全で安心できる学校
- 信頼できる学校
- 学びと育ちの連続性がある学校

目指す児童像

- 自分の考えを持ち、学びあう子
- 仲間との関わりあいから相手の気持ちを考え、励まし合って活動する子
- 進んで教育活動に取り組み、お互いを認めあい高めあう子

目指す教師像

- 【学力重視】授業の創造に努める教師
- 【師弟同行】教職への使命感・情熱を持ち、児童に寄り添う響師
- 【協働協賛】組織の一員として協働する協師
- 【信頼醸成】児童、保護者、地域から慕われ尊敬される敬師

取組の重点☆残り姿を美しく・美しい所作・美しい言葉（率先垂範）

【学力向上】【思いやりの心の醸成】【3つの基本『時を守り 場を清め 礼を正す』児童】

知恵づくり（学力向上）

「個別最適な学び」と「協働的な学び」の創造

- 八潮スタンダードの実践
 - ・見方・考え方を働かせる授業
 - ・課題設定の工夫、考えをつなぐ・結ぶための発問の工夫
 - ・考える、深める、習熟の時間を確保 & 次時につながる振り返り
- 板書とノートの一括化 ⇒ 教材研究に裏打ちされた板書計画
- GIGAスクール構想に対応 ⇒ 授業でのICT機器の活用

『授業で45分後の未来を創造する』

学習タイムの充実

- 知識・技能の定着・習熟を図る

家庭学習の充実

- 質（自主学習）⇒ 家庭学習につながる授業の創造
- 量（学年×10+10分）⇒ 学習習慣の確立



学びと育ちの連続性

小中一貫教育の推進

- 潮止中ブロック合同職員研修会の実施
 - ・「つなぐ」「むすぶ」に視点をあてる
- ジョイント教室の実施
- 小中高合同保健委員会の開催
- 登校しづりへの組織的な対応
 - ・「不登校対策の手引き」「はばたきファイル」の活用



地域との連携

- 学校運営協議会委員、学校応援団との協働体制の構築
- 家庭・地域と一体となった防災訓練の充実
- 幼・保・認定こども園との連携
- 地域人材の活用

体づくり（体力の育成）

体育授業の充実

- 「う・つ・わ・の」大きい授業の実践
 - ⇒「動く 集う わかる 伸びる」楽しさの追究
- 系統性を考慮した体育指導の充実
- 新体力テストを活用した授業改善
- 運動への意欲と達成感が持てる体育授業の推進



運動の習慣化

- 体づくり大作戦カード、中小タイムの見直し・継続化
- 「群れて遊ぶ」外遊び、集団遊びの奨励

健康教育の推進

- 保健教育の充実
- 虫歯の予防、治療率の向上 ⇒ 食育との関連付け



心づくり（豊かな心）

認め合い、高め合う学級づくりの推進

- 自己肯定感、自己有用感の育成
- 思いやりの心の醸成
 - ⇒「人の痛みがわかる心」「相手を気遣い、思いやる心」の育成

『1年後の未来を創造する』

道徳教育の充実

- 考え議論する道徳の追究
- 思考ツールの活用
- 心のノートの活用

豊かな体験活動の推進

- 命の授業の実施
- 学校ファームの活用
- 縦割り活動の充実

3つの基本の徹底

- ◇時を守り ⇒ 時間厳守
- ◇場を清め ⇒ 整理整頓、無言清掃
- ◇礼を正す ⇒ マナー、気持ちのよいあいさつ、返事の励行

